

No. 3062

2023-2024年度

会 長 川口健太郎
幹 事 木本 隆昭
広報小委員長 井上 修平



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

令和5年12月21日 第3063回

・前期委員会活動報告

・ソング:「それでこそロータリー」

前回の報告(第3062回例会)

開催日 令和5年12月14日(木)

点 鐘 [川口会長]

ニコニコ箱の報告 [松村SAA]

川口君:本日は年次総会です。次年度体制のスタートでもあります。皆様からの慎重審議を宜しくお願い致します。

木本君:本日の年次総会宜しくお願い致します。

石垣(洋)君:年次総会よろしくお願ひ致します。

岩橋君:年次総会御苦労さんです。

上野山(捷)君:本日の年次総会よろしくお願ひ致します。

中村君:本日、年次総会よろしくお願ひいたします。

宮井君:年次総会よろしくお願ひ致します。

橋爪(誠)君:あっという間で年次総会ですね。川口会長、クラブ運営ご苦労様です。がんばって下さいね。次年度にも期待しております。

井上君:例会久しぶりです。本日の年次総会よろしくお願ひ致します。

菅原様:年次総会宜しくお願ひ致します。

嶋田君:年次総会ご苦労様です。

手島君:本日の年次総会宜しくお願ひいたします。

佐原君:年次総会よろしくお願ひ致します。

山下君:寒暖差が激しいですが、みなさん体調には十分に気を付けて年末を乗り切りましょう!

松村君:本日の年次総会よろしくお願ひ致します。今日は食事が余りませんでした。皆様ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願ひいたします。

出席報告 [例会運営小委員会 嶋田委員長]

会員数25名

(出席規定免除会員9名)

2023-2024年度クラブ方針

「希望は私たちの原動力！」
～地域に明るい活力を広げよう!～



次回のお知らせ

令和6年1月11日 第3064回

・新年例会(於:橋家)

年頭所感:上野山栄作君

・ソング:「君が代」「奉仕の理想」

出席会員20名

(出席規定免除会員8名)

会長の時間 [川口会長]

「心理的安全性」

皆さんこんにちは。本日も例会にご参加頂きありがとうございます。そして本日は年次総会となっております。皆さまのご協力宜しくお願ひ致します。

さて、本日のテーマは「心理的安全性」です。先日とある会合にて講演会があり、その講師は元ラグビー日本代表・元早稲田大ラグビー部コーチの今泉清氏でありました。この講演会のテーマは最強組織のつくり方となっており、私は当初成功体験の話かと思いあまり期待はしていませんでしたが、副題に「心理的安全性の確保が最強チームを創る」とあり、どこかで聞いたフレーズだと感じ以前卓話頂きたコーチングラボの石本ゆりさんの内容にも出ていた事を思い出しました。話の内容は、彼は選手時代キックの際、五歩下がる癖を観客から手拍子をされタイミングをずらされ悩んだそうです。しかし観客は変えられないが自分を変えられると気づきその手拍子が逆に応援として受け取った時、外すという思いも消えてなくなったそうです。そしてコーチ時代は一方的な練習を止めオートクライン(相手の話を傾聴・問いかけ・承認)を取り入れたそうです。そうするとチームは皆が発言を行い、そこから気づきや閃きやアイデアが飛び交い、自分たちから行動するチームへと変貌したそうです。その空間には相手を非難しない、自身が貢献出来ていると心理的安全性が担保されると効果は絶大であったとのことで、これはグーグルでも取り入れられている手法であります。私はこれまでリーダーシップとは的確なアドバイスや指示がそうであると思っていましたが、それは私の中の常識でありチームプレイには今では非常識



であったかもしれません。

幹事報告 [木本幹事]

1. 第6回定例理事役員会報告

① 12・1月度例会プログラム(案)の件
【承認】

② 11月試算表(案)の件 【承認】

③ 新年夜間例会及び懇親会開催(案)
の件 【承認】

・18:00～18:40例会

18:45～20:50懇親会

・懇親会会費 会員10,000円 ご家族5,000円

・案内書は郵送にて配布します。

④ 2024学年度米山記念奨学生の世話クラブとカウンセ
ラー引受依頼の件 【承認】

2024学年度は世話クラブを希望しない。

⑤ ローテーションデー開催(案)の件 【承認】

1月25日 有和中学校教室内で12:30より開催。

⑥ 第23回わかやま環境賞の被表彰候補者の募集につ
いて(依頼)の件 【承認】

今回は候補者の推薦を見送る。

⑦ 和歌山放送より事業名 特別番組「第38回WBSラジオ
チャリティ・ミュージックソン」への協賛依頼の件 【承認】

事業に協賛する。協賛金10,000円(税別)

2. 地区より

・シンガポール国際大会 日本人親善朝食会について
のお願いと、地区ナイトのご案内及び登録料早期割引
のご案内が届いています。奉仕プロジェクト委員会 国際
奉仕担当小委員長 福原陽司君にお渡します。

・会員増強会議の報告書が届いています。ご入用の方は
事務局迄お願いします。

3. ハイライトよねやま285号が届いています。回覧します。

4. 経済クラブよりクラブ通信が届いています。後方掲示板に
て閲覧願います。

5. 一般財団法人比国育英会バギオ基金から、会長宛て
に2022年度事業報告と基金への寄付依頼が届いてま
す。会長にお渡ししておきます。

6. 新年互礼会の案内が、会長・副会長・幹事・会計宛て
に届いています。

7. 各クラブの例会変更は後方の掲示板にて閲覧願いま
す。

ロータリー友誼の紹介

[クラブ広報小委員会 中元委員
代読 井上委員長]

【横組】

P5 RI会長メッセージ

国際的な災害救援慈善団体であり、ロータリーのパー
トナーであるシェルターボックスCEOのサンジ・スリカンサ
ンさんのメッセージを紹介しています。スリカンサンさんは
災害を語る際には言葉を選ぶことが重要であると説明し
ています。

「自然」災害という言葉は、熱帯暴風雨や洪水、地震、
火山の噴火を表すために長い間使われてきかましたが、

この言葉をすぐにでも変えていく必要があります。

「自然」という言葉によって、これらの甚大な被害が防ぎ
ようのないものだ、と思い込まされていることが問題であ
り、これらの出来事が人や環境にどのような影響を与える
かによって「災害」かどうかが決まります。すなわち、貧困
層の中で暮らしている人々には自らを守る手段がほとん
どなく、次の出来事に耐えるための手段もほとんどありま
せん。

これらの出来事を「自然」なものに見なすことで、私たち
は積極的に手を差し伸べることを諦め、疎外された恵ま
れない地域に社会的、経済的、政治的不安という根本的
な問題を隠してしまうのです。災害は自然なものではあり
ません。災害を「自然」と言うのをやめましょう。と述べて
います。

P10～13

特集 疾病予防と治療月間

認知症を知ろう！ 福井フェニックスRC 松原六郎君(職
業分類:脳神経科)

「ロータリアンは比較的認知症になりにくい」と個人的
に思っておられ、ロータリー通じた社会参加や奉仕活動
を通じて体を動かすことが認知症予防に貢献しているよ
うに見える。と述べられています。

また、「僕もそろそろ“認知”来たかなあ？」という何げ
ない省略語が、認知症と聞いているご本人やご家族の気
持ちは逆なですることがあります。“認知症”としっかり呼
んで、ご本人やご家族の気持ちに寄り添ってほしいもの
です。

“徘徊”と言う言葉も同じです。この言葉は目的もなく歩
くことを意味しますが、ご本人にはご本人なりの、ちゃんと
した目的があります。だから、“ひとり歩き”といった言葉の
使用が求められます。「家族の目を盗んで外に出る」。こ
れも違います。「子どもが帰る前に家にいてやらなければ
」と荷物を担いで施設から出ようとした女性がいました。
たとえ、生まれ育った家がもうなくなっていたとしても、
迷惑をかけまいと必死になって自宅に帰ろうとするので
す。

以前、サッシの取り替えを仕事にしていた男性は、病
院の窓を枠から外してしまいました。認知症の方々は、
今も一生懸命、生きようとされています。

ご家族もそうです。幼いころたくさんの愛情をくれたお
父さんやお母さんの、いろいろなことができなくなる姿を、
子どもたちは認めたり、受入れたりすることができません。
だから、つきつく当たってしまうのでしょうか。

認知症のご本人と介護するご家族への理解と支援は、
われわれ市民にとっての急務です。そして、そこには
ロータリーの奉仕事業につながる、たくさんのヒントが埋も
れているのです。と述べられています。

【縦組】

P4～8

いのちを受け継ぐ～人生という刺繍を刺す

大阪 巖(おさか いわお)石川記念会HITO病院 緩和
ケア内科部長

2023年2月26日 RI 2710地区 尾道東RC 第22回市民
公開講座講演要旨

緩和ケアでの勤務を通じて感じた死生観を中心としたお話です。

大阪(おさか)さんは人生を刺繍に例えています。

人は人ごとにカラーを持っていますが、その色はどこから来ているのかと考えると、先人から受け継いできたものが合わさった色なのでは、と気づきます。みなそれぞれ美しい色の糸を持っているのです。その糸で一本、あるいはいろんな種類の色を掛け合わせることによって、私たちは実は、人生という刺繍を刺しているのでは、と思っています。フランスの神学者ピエール・テイヤール・ド・シャルダン様は次のように述べています。「人生とは、美しい刺繍を裏から見ているようなものだ。その模様が何を意味しているか、そのままではわからないが、それを表から見られるようになった時、その意味と美しさがわかる。」

確かに刺繍の裏側をみただけでは表の模様がわかりません。この今も人は一生懸命刺繍を刺しています。「自分、何やってんだろう」「何でこんなことばかり起きるんだろう」「どうして私だけ」でも、ふっと表を見たら実はきれいな模様を作っているのかもしれない。

皆さんお一人お一人の、この世に一つしかないユニークなカラーに染まっている糸を使ってこれからも人生という刺繍を刺されて行かれるとよろしいのでは、と述べています。

年次総会

上期決算報告・監査報告



2023-24年度上期決算報告について木本幹事より会計報告がありました。上期決算報告について原案通り全員一致で可決されました。



岩橋会計監査により12月14日に会計監査が行われました。決算内容、各帳簿類等適切であると認められた旨、報告がありました。

指名委員会



井上委員長から指名委員会で指名された次々年度会長、次年度役員・理事が報告され、全員異議なく承認されました。

＜2025-2026年度会長＞ 木本 隆昭 君

＜2025-2026年度 役員・理事＞

会 長	中 村 吉 伸 君
直 前 会 長	川 口 健 太 郎 君
副 会 長	中 元 耕 一 郎 君
幹 事 ・ 会 計	菅 原 佳 典 君
S A A	井 上 修 平 君
理 事	應 地 正 章 君
理 事	松 村 秀 一 君
理 事	上 野 山 栄 作 君
理 事	橋 爪 誠 治 君

＜第1回次年度理事会の報告＞

中村 吉伸 次年度会長

開催日:2023年12月14日

場所:商工会議所6階 小会議室

次年度各部門担当理事【承認】

ク ラ ブ 管 理 運 営 委 員 長	松 村 秀 一 君
会 員 増 強 ・ 維 持 委 員 長	應 地 正 章 君
公 共 イ メ ー ジ 向 上 委 員 長	上 野 山 栄 作 君
奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト 委 員 長	橋 爪 誠 治 君

＜次年度会長挨拶＞



2024-2025年度
有田ロータリークラブ
会長
中村 吉伸 君

ただいま次年度理事、役員の選任につきご協議、ご承認いただき誠にありがとうございました。特に井上直前会長には指名委員会開催に関し、ご苦勞をおかけしたことを深く感謝申し上げます。そして何よりも木本隆昭さんには大変忙しい幹事に引き続き、会長ノミニーを快く承諾して頂きましたこと、誠にありがとうございました。

さて次年度理事には有田RCのポールハリスこと應地正章先生、ガバナー補佐経験者松村秀一さん、地区で大活躍の上野山栄作さん、同じく橋爪誠治さんの4人の会長経験者を選任させていただき、ご快諾いただきました。1年間宜しくお願い致します。

そして会長と一心同体であります幹事には、ITやSNSに精通されております菅原佳典さんをお願いすることになりました。コロナ禍で例会運営が困難になったとき、YouTubeでの例会発信に大活躍され、次年度も大きな力になっていただけると確信しています。また副会長には大きな体に似合わずフットワークの良い中元耕一郎先生をお願い致しました。医師会長で大変お忙しいと思いますが、宜しく願いいたします。最後になりましたがSAA

は井上修平さんをお願いしました。ロータリーで最も大切なのは例会です。その例会を運営・管理・指導するのがSAAです。気配りのある井上さんなら完璧な例会運営が可能だと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

有田RCは設立以来65年が経ちました。森川仙太初代会長以来、脈々と続いてきた有田RCの歴史に恥じない1年になるよう頑張っていきたいと思っています。次年度どうぞ宜しくお願い致します。

来週 12/28(木)と
来年1月4日(木)は
休会です

＜次年度副会長挨拶＞



2024-2025年度
有田ロータリークラブ
副会長
中元 耕一郎 君

次年度、副会長を仰せつかりました、中元耕一郎でございます。

中村吉伸会長エレクトは「さくらんぼ」奉仕事業等を考案されたようにいろいろなアイデアをお持ちの方です。また、過去に一時当クラブの国際奉仕活動が停滞していた時期がございましたが、この状況を打破しようと台北東海ロータリークラブとの友好クラブ締結のため直接台湾に出向き交渉にあたりました。成しはしませんでした。中村吉伸会長エレクトの発想力と行動力は特筆すべきものがあり、次年度も大変楽しみな年度となることでしょう。会員の皆様方、どうぞ次年度も何卒ご協力のほど宜しくお願い致します。

日程	1月の例会プログラム
1/4(木)	休会
1/11(木)	新年夜間例会 年頭所感 上野山 栄作君 年男所感 應地 正章君 北畑 貴行君
1/18(木)	休会
1/25(木)	ローテーションデー

＜次年度幹事挨拶＞



2024-2025年度
有田ロータリークラブ
幹事
菅原 佳典 君

次年度中村会長のもと幹事職に専念し精一杯頑張ります。皆様のご理解とご協力、ご指導をお願い申し上げます。

2023-2024年度 新年例会

開催日：2024年1月11日（木）

時間：18：00～ 例会

18：45頃 懇親会

場所：橘家

会費：会員 10,000円

家族 5,000円

余興

モノマネ：田平 里香氏

皆様、ご参加
よろしくお願いします

閉会・点鐘

〔川口会長〕

